

国道201号 かわら 香春町～ゆくはし 行橋市

第2回 説明資料

令和3年2月18日

国土交通省 九州地方整備局

本日、ご審議いただく内容

- | | | |
|-----------------|-----|----|
| 1. 前回までの審議内容 | ・・・ | 2 |
| 2. 第1回意見聴取の概要 | ・・・ | 7 |
| 3. 第1回意見聴取の結果 | ・・・ | 14 |
| 4. 複数案の設定 | ・・・ | 19 |
| 5. 第2回意見聴取方法(案) | ・・・ | 28 |

1. 前回までの審議内容

1-1. 評価対象区間

- 国道201号は、福岡県北部を東西方向に横断し、九州道と東九州道を連結するとともに、物流拠点である博多港と苅田港等を結んでいる。
- 計画段階評価区間は、道路計画(ルート・構造)が決定していない**国道201号香春町～行橋市(香春拡幅終点～行橋IC入口交差点間)**のうち、**仲哀改良区間を除く、2車線区間**。

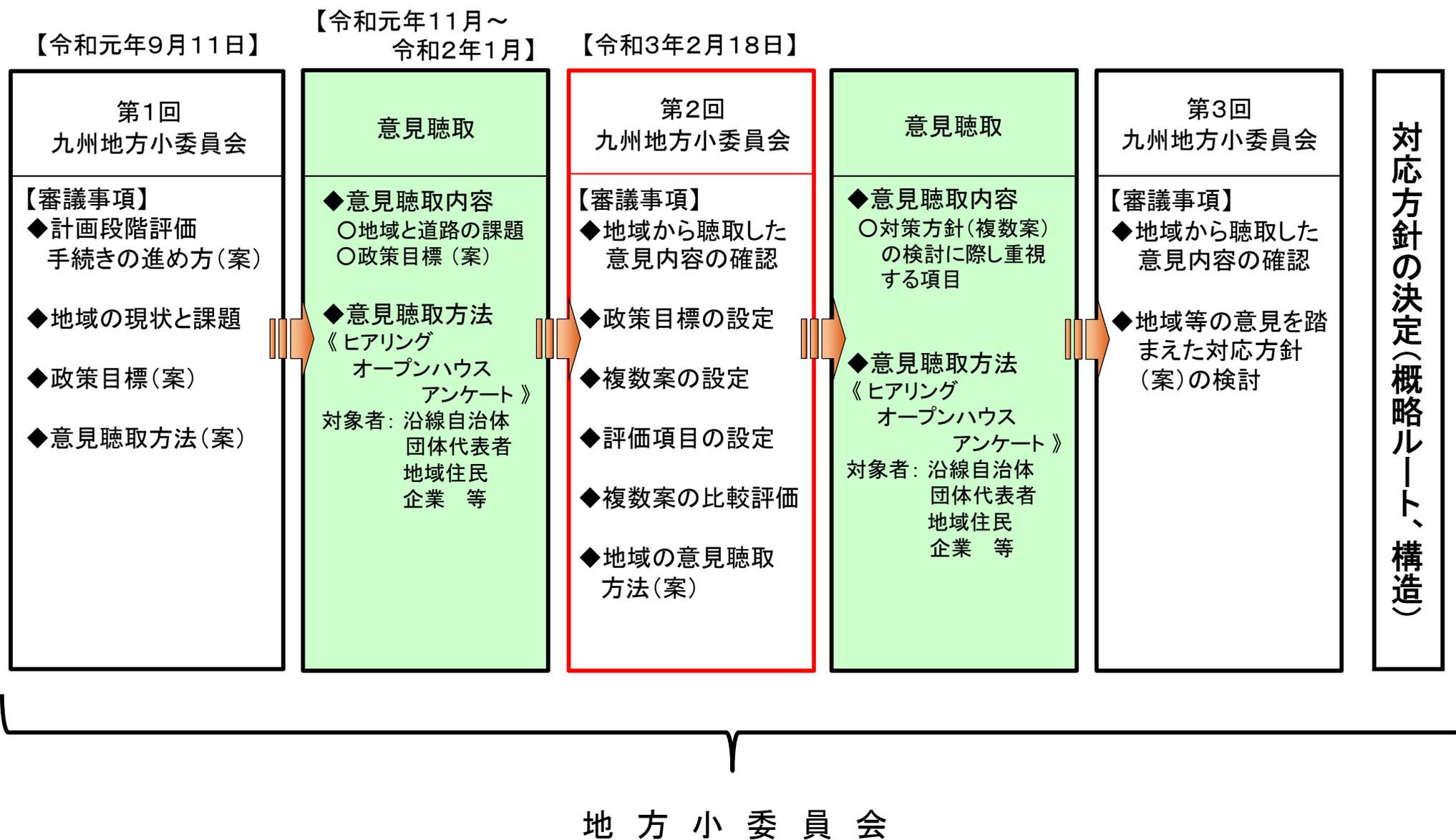
【広域図】



【拡大図】(評価対象区間)



1-2. 計画段階評価手続きの進め方(案)



1-3. 前回審議内容<九州地方小委員会(1回目)>

●九州地方小委員会(1回目)の概要

■実施日：令和元年9月11日(水)

■主な議題

- ①地域の現状と課題
- ②政策目標(案)の設定
- ③意見聴取方法について

●九州地方小委員会(1回目)での審議結果

審 議 結 果

- 地域や道路の課題を踏まえた政策目標(案)や、意見聴取の内容・方法については、妥当と判断する。

1-4. 政策目標(案)の設定

| | 地域の現状と課題 | 道路による要因 | 政策目標(案) |
|-------|--|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 【暮らし】 | ①-1 渋滞 ○対象区間は2車線道路の計画しかない ○大型車利用が多く利用経路は広域に及ぶ ○対象区間に主要渋滞箇所が存在し、朝夕の通勤時の旅行速度の低下による渋滞が発生。また、高速道路へのアクセス性の低下が懸念 | ○2車線の交通容量を上回る交通が集中 ○大型車混入率が著しく高い | ①安全性・定時性・速達性の確保による生活利便性の向上 |
| | ①-2 交通安全 ○交差点部を中心に死傷事故率が県平均を上回る ○追突事故が約8割を占める ○国道沿線の生活利便施設利用が立地し、出入り交通も多いことから安全性の確保が課題 | ○渋滞による断続的な発進・停止、沿道施設への出入りに伴う加減速が発生 | |
| 【産業】 | ②道路の定時性 ○苅田港発着大型車交通の約4割が対象区間を利用 ○交通混雑による定時性の低下など、企業・物流活動に支障あり | ○交通混雑による所要時間のばらつき ○大型車交通が国道201号に集中 | ②速達性・定時性確保による産業の支援 |
| 【医療】 | ③医療 ○みやこ町(旧勝山町)の第2次医療施設10分圏カバー率は、人口の約7割がカバーできていない ○朝夕の混雑時は救急車の追越しが困難 ○搬送時間のばらつきもあり、救急医療施設までの速達性や定時性の確保が課題 | ○渋滞による所要時間の増加 ○緊急車両の通行に必要な走行空間の不足 | ③医療施設への速達性・走行性の向上 |
| 【観光】 | ④観光 ○みやこ町の観光客は県外からの集客はなく減少傾向 ○歴史や自然資源を活かした観光振興を望む意見が多い ○ICから観光資源へのアクセス性の改善による観光ルートの確保が課題 | ○観光施設と東九州自動車道とを結ぶ幹線ネットワークが脆弱 | ④アクセス性の改善による観光交流の促進 |

2. 第1回意見聴取の概要

2-1. 第1回意見聴取の概要

■意見聴取は、団体・企業ヒアリング、地域住民アンケート及びオープンハウスなど、以下の内容を実施した。

■意見聴取期間

令和元年11月19日（火）～令和2年1月31日（金）

■意見聴取の実施状況

| 対象 | 意見聴取方法 | 実施期間 | 対象の詳細 | 回収状況 | |
|---------------|-------------|--|--|--------|-------------|
| 自治体 | ヒアリング | 令和元年11月19日（火） ～12月12日（木） | 福岡県、香春町、みやこ町、行橋市 | 4自治体 | |
| 団体等 | | | 商工会、農協、観光案内所、観光協会、バス協会、トラック協会、タクシー協会、警察署、消防本部、医師会、教育委員会 | 18団体 | 全 121票 |
| 企業 | | | 製造業、運輸・郵便業、卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業、医療・福祉等 | 103社 | |
| 地域住民 | アンケート | 令和元年12月24日（火） ～令和2年1月31日（金） | 香春町 約800戸、みやこ町 約1,500戸、 行橋市 約4,900戸（合計7,200戸） | 2,896票 | 全 3,557票 |
| | オープン ハウス | 【平日】：3日間 令和2年1月16日（木） 令和2年1月17日（金） 令和2年1月27日（月） 【休日】：3日間 令和2年1月18日（土） 令和2年1月19日（日） 令和2年1月26日（日） | 4箇所 香春町役場 : 平日のみ コスメイト行橋 : 平日・休日 道の駅香春 : 休日のみ 採れたて市場（みやこ町） : 平日・休日 | 620票 | |
| 広域的な 道路利用者 | 留置き | 令和元年12月24日（火） ～令和2年1月31日（金） | 9箇所 コスメイト行橋、採れたて市場（みやこ町）、 よつてこ四季犀館（みやこ町）、道の駅香春、 メタセの杜（築上町）、道の駅いとだ、 豊前おこしかけ、飯塚市役所、田川市役所 | 41票 | |

【設問事項】

○国道201号（香春町～行橋市）の課題に対する意見を伺う

※無効票は除く

2-2. 第1回意見聴取の実施状況 ～ヒアリング～

■ヒアリング実施状況



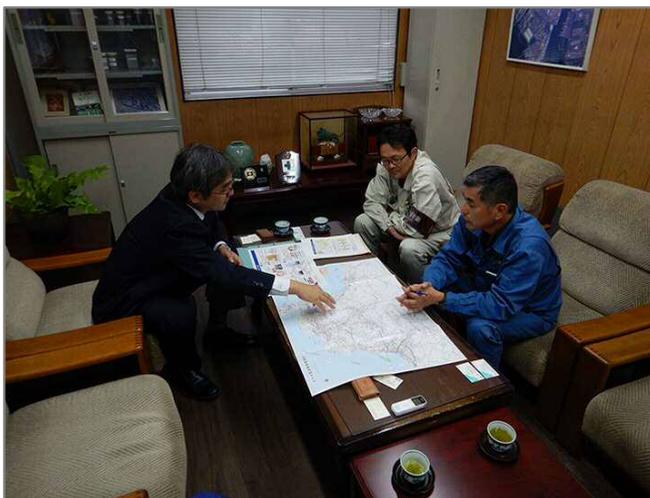
【団体(JA):香春町】



【製造業:みやこ町】



【卸、小売業:行橋市】



【製造業:苅田町】

■対 象

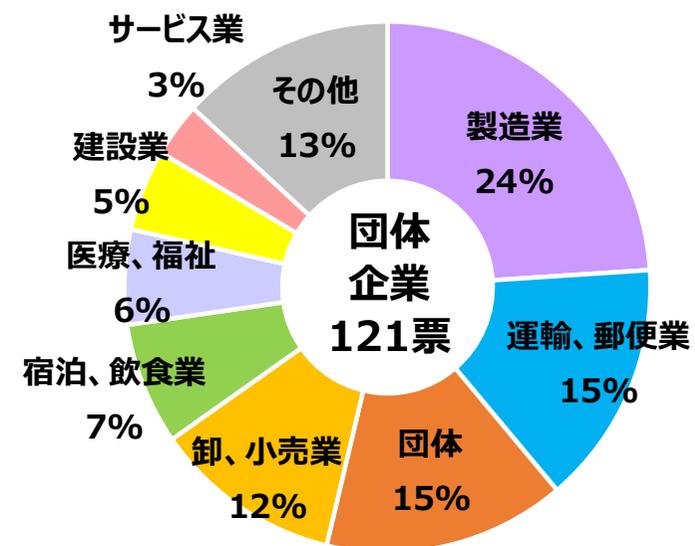
自治体: 4 自治体

団体等: 18 団体

企 業: 103 社

全: 121 票

■ヒアリング実施団体・企業の内訳



2-3. 第1回意見聴取の実施状況 ~住民アンケート・オープンハウス・留置き~

■住民アンケート実施内容

アンケートはがき記入例

下記を参考に、**同封のはがき**へ必要事項を記入し、郵便ポストに投函をお願いいたします。

香春町～行橋市の現状について、地域にお住まいの皆様のご意見を広く伺うことを目的としています。そのため、このはがきに記入されたことは、この目的以外には使用いたしません。**回答いただいた個人に関する情報は、本人の同意なく第三者に開示・提供することはありません。**
(法令により開示を求められた場合を除きます。)

- ・あなたご自身のことに関する設問は、該当する番号に○をつけてください。
- ・単一回答の設問は、当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。
- ・5段階評価の設問は、各課題の該当する箇所1つだけ○をつけてください。
- ・自由回答の設問は、具体的な内容を回答してください。

【はがき表面下部分・記入例】

◆あなたご自身の事について、記入または該当する番号に○をつけてください。(記入例)

住所 1. 行橋市 2. みやこ町 3. 香春町
4. [] 都・道・府・県 [] (記入例)市・町・村

性別 1. 男性 2. 女性 年齢 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代

問1 香春町、香春町～行橋市の国道201号をどの程度利用していますか？
【該当する番号に1つだけ○をつけてください】

1. まぼ毎日(週4～7回) 2. 週に数回程度(週2～3回)
3. 月に数回程度(週1回未満) 4. ほとんど利用しない
5. 利用したことがない

問2 香春町～行橋市の国道201号を通行する際の、主な移動手段は何ですか？【該当する番号に1つだけ○をつけてください】

1. 自動車 2. 公共交通(バス、タクシー) 3. バイク
4. 自転車 5. 徒歩

問3 香春町～行橋市の国道201号を通行する際の目的として、最も多い目的は何ですか？【該当する番号に1つだけ○をつけてください】

1. 通勤・通学 2. 仕事(営業・商談・送迎など) 3. 私用(買物・食事・送迎など)
4. その他 []

※個人情報開示を同意なく第三者に開示・提供することはありません。
(法令により開示を求められた場合を除きます。)

該当する番号に○を付けてください

当てはまる番号に○を付けてください

当てはまる番号に○を付けてください

当てはまる番号に○を付けてください

【はがき裏面・記入例】

問4-1 国道201号(香春町～行橋市)について、4つの課題(5項目)を5段階で評価してください。(そう思う・ややそう思う・あまりそう思わない・そう思わない・わからない)
【1～4の課題それぞれ該当する箇所に1つだけ○をつけてください】

| 番号 | 課題 | そう思う | ややそう思う | あまりそう思わない | そう思わない | わからない |
|-----|------------------------------------|------|--------|-----------|--------|-------|
| 1-1 | 朝夕の通勤時間帯を中心に交通が集中し、渋滞が発生している | ○ | | | | |
| 1-2 | 大型車の通行が多く沿道施設の出入交通もあり、交通事故も多く危険である | | ○ | | | |
| 2 | 時間が取れない等の道路の定時性が低いため企業活動に影響している | | | ○ | | |
| 3 | 救急医療施設までの搬送時間がかかる | | | | ○ | |
| 4 | 観光資源(古墳や公園等)へのアクセス性が悪く観光振興を阻害している | | | | | ○ |

問4-2 「問4-1」にお答え頂いた回答について、そう思われた理由を教えてください。(自由回答)

| 番号 | 理由 |
|-----|--|
| 1-1 | (記入例)日常的に●●で困っていることがあるので、●●することが必要ではないかと思う |
| 1-2 | |
| 2 | |
| 3 | |
| 4 | |

問4-3 「問4-1」の課題以外で、問題だと思えばお書きください。(自由回答)

問5 その他ご意見がありましたらお聞かせください。(自由回答)

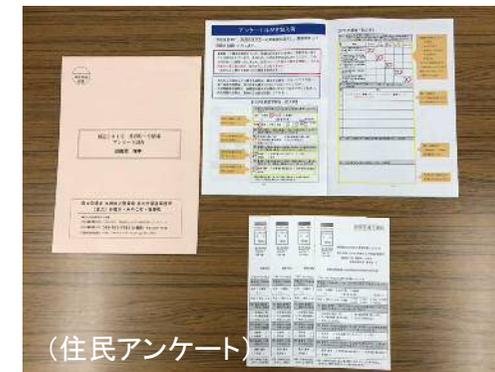
各課題それぞれについて、
・そう思う
・ややそう思う
・あまりそう思わない
・そう思わない
・わからない
この5つの選択肢の中でご自身の考えに当てはまる箇所にそれぞれ1つだけ○を付けてください

問4-1の質問で、なぜその選択肢を選んだのか詳しい理由を教えてください

問4-1の課題以外で、ご自身が感じている問題があれば教えてください

その他に何かご意見などがありましたらご記入ください

■住民アンケート調査票・回収状況



(住民アンケート)



(回収はがき)

| | |
|--------|---------------------------------------|
| 対象： | 地域住民 |
| 配布： | 香春町 800戸 みやこ町 1,500戸 行橋市 4,900戸 |
| 意見聴取数： | 2,896票 |

2-3. 第1回意見聴取の実施状況 ～住民アンケート・オープンハウス・留置き～

■オープンハウス実施状況

【平日】



■令和2年1月16日(木)
香春町役場



■令和2年1月27日(月)
採れたて市場(みやこ町)



■令和2年1月17日(金)
コスメイト行橋

【休日】



■令和2年1月19日(日)
道の駅 香春



■令和2年1月26日(日)
採れたて市場(みやこ町)



■令和2年1月18日(土)
コスメイト行橋

| | |
|--------|------|
| 対 象： | 地域住民 |
| 会場： | 4箇所 |
| 意見聴取数： | 620票 |

2-3. 第1回意見聴取の実施状況 ~住民アンケート・オープンハウス・留置き~

■ アンケート回収ボックスの設置

| | |
|--------|-----------|
| 対 象： | 広域的な道路利用者 |
| 設置箇所： | 9箇所 |
| 意見聴取数： | 41票 |

【留置き】



【ポスター】

国道201号(香春町~行橋市) 道路交通や地域の課題 に関する意見をお聞かせください

【調査実施期間】
 国道201号(香春町~行橋市)に関する道路整備の計画検討を進めるにあたり、下記の日時・場所においてパネル展示と合わせ、スタッフが説明を行います。
「道路交通や地域の課題」等について、皆様のご意見をお聞かせ下さい。

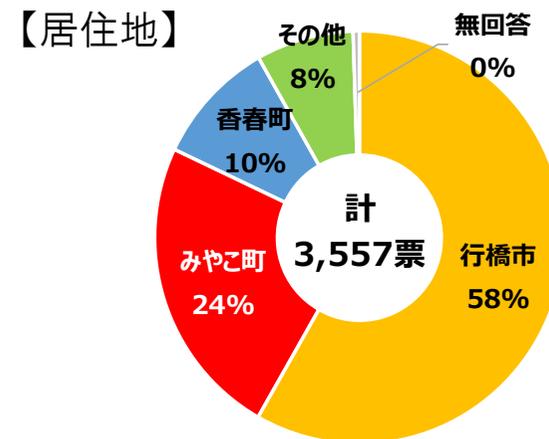
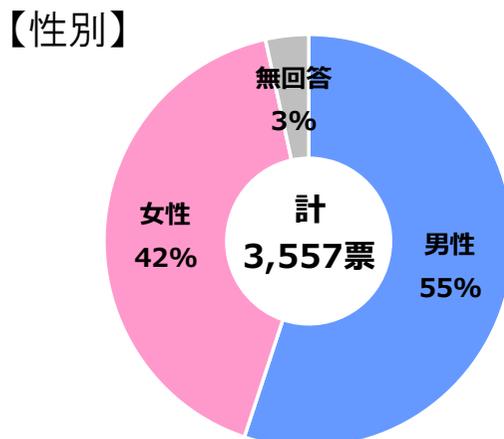
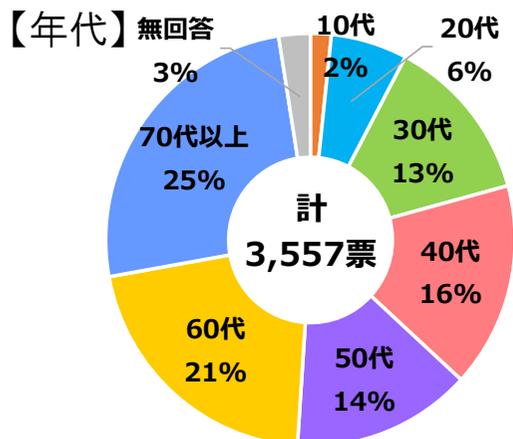
| コスメイト行橋 | |
|-------------------------|--|
| ＜会場＞ 行橋中央1丁目0-3 | ＜開催日＞ 1月17日 9:00~16:00 1月18日 10:00~16:00 |
| 探れたて市場 | |
| ＜会場＞ 宮原みやこ町有馬山真田1502 | ＜開催日＞ 1月26日 10:00~16:00 1月27日 9:00~16:00 |

どなたでもご参加いただけます。どうぞお気軽にお越し下さい。

WEBアンケートも実施しています。会場にお話し頂けない方はぜひアクセスして下さい。
 インターネット検索機能のあるスマートフォンからはリンク先より、右記A、Bいずれかの方法でアンケートサイトにアクセスし、
令和2年1月31日(金)までに、回答をお願いします。
 A QRコードからアクセス
 B URLをアドレスバーに入力
 (https://www.pref.fukuoka.jp/road201/)

国土交通省 九州地方整備局 北九州国道事務所
 (協力) 香春町・みやこ町・行橋市

■ 回答者の内訳(住民アンケート・オープンハウス・留置き)



2-4. 第1回意見聴取の実施状況 ~広報~

■ 広報

① ホームページ

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和元年11月5日
九州地方整備局
北九州国道事務所

国道201号香春～行橋の道路計画を進めるにあたり地域の皆様のご意見を伺お聞かせください

「社会資本整備審議会 道路分科会 九州地方小委員会」において、「計画段階評価」の最終作業を進めております「国道201号香春～行橋」に関し、道路整備の計画検討を進めるにあたり、地域の皆様からご意見を伺お聞かせください。ご意見を伺お聞かせいただくことにより、計画段階評価の精度を高め、地域の皆様のご意見を踏まえた上で、道路整備の計画を進めさせていただきます。

アンケート調査について

○実施期間（予定）：令和元年12月中旬 から 令和2年1月下旬 まで
（詳細な実施方法は後述のとおりです。）

アンケート調査方法

① 出発地・目的地
② その他の地域にお住まいの道路利用者

アンケート調査の目的

○実施期間（予定）：令和元年11月12日（火） から 令和元年12月3日（日）まで
○実施対象者：香春町、香春町、みやこ町、行橋市の各町域に居住する国道201号の利用が可能な日本産、企業等。
○実施方法：対面方式

【問合せ先】：国土交通省 九州地方整備局 北九州国道事務所
技術課長 小島 賢 計画課長 藤原 誠
（TEL）電話：093-951-4211（直通）電話：093-951-7982 FAX：093-951-4284
URL：http://www.mlit.go.jp/jktk/

▲ R1. 11. 5記者発表

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和元年12月3日
九州地方整備局
北九州国道事務所

国道201号香春～行橋の道路計画を進めるにあたりアンケート調査とオープンハウスを行います。

「社会資本整備審議会 道路分科会 九州地方小委員会」において、「計画段階評価」の最終作業を進めております「国道201号香春～行橋」に関し、道路整備の計画検討を進めるにあたり、11月12日からアンケート調査を実施しているところでありますが、今回アンケート調査とオープンハウスを下記の通り実施する予定とさせていただきます。

アンケート調査とオープンハウスについて

○実施期間：令和元年12月4日（水） から 令和2年1月31日（金）まで
○実施対象者：以下の通り

アンケート調査とオープンハウスの実施方法

① アンケート調査の方法
② その他の地域にお住まいの道路利用者

アンケート調査の目的

○実施期間：令和2年1月18日（水） から 令和2年2月27日（月）まで
（予定）：9時から18時、休日は9時から18時

○実施場所：以下の通り

○備考：大雪等の天候が予想される場合は延長とし、オープンハウス前日の17時までに北九州国道事務所ホームページ上でお知らせします。

実施場所

香春町役場
コスモイト行橋
道の駅香春
採れたて市場

ヒアリング会場について

○実施対象者：香春町、香春町、みやこ町、行橋市の各町域に居住する国道201号の利用が可能な日本産、企業等。
○実施方法：対面方式

【問合せ先】：国土交通省 九州地方整備局 北九州国道事務所
技術課長 小島 賢 計画課長 藤原 誠
（TEL）電話：093-951-4211（直通）電話：093-951-7982 FAX：093-951-4284
URL：http://www.mlit.go.jp/jktk/

▲ R1. 12. 3記者発表

② 広報ポスター・チラシ

国道201号(香春町～行橋市)の
道路交通や地域の課題
に関する意見をお聞かせください

計画段階評価対象区画

国道201号(香春町～行橋市)に関し、道路整備の計画検討を進めるにあたり、下記の日時・場所においてパネルの展示と合わせスタッフが説明を行います。
「道路交通や地域の課題」等について、皆様のご意見をお聞かせ下さい。

| 開催日 | 時間 | 場所 |
|-----------|-------------|---------|
| 令和2年1月16日 | 9:00～16:00 | 香春町役場 |
| 17日 | 9:00～16:00 | コスモイト行橋 |
| 18日 | 10:00～16:00 | 道の駅香春 |
| 19日 | 10:00～16:00 | 採れたて市場 |
| 26日 | 10:00～16:00 | 採れたて市場 |
| 27日 | 9:00～16:00 | 採れたて市場 |

どなたでもご参加いただけます。どうぞお気軽にお越し下さい。

国土交通省 九州地方整備局 北九州国道事務所
技術課長 小島 賢 計画課長 藤原 誠
（TEL）電話：093-951-4211（直通）電話：093-951-7982（直通） 093-951-4284
URL：http://www.mlit.go.jp/jktk/

【オープンハウス会場アクセスMAP】

香春町役場・道の駅香春

香春町役場
香春町役場
田川郡香春町大字高野994
＜開催日＞
令和2年1月16日 9:00～16:00

道の駅香春
道の駅香春
田川郡香春町大字鏡山1870番地1
＜開催日＞
令和2年1月19日 10:00～16:00

コスモイト行橋

＜住所＞
行橋市中央1丁目9-3
＜開催日＞
令和2年1月17日 9:00～16:00
令和2年1月18日 10:00～16:00

採れたて市場

＜住所＞
京都府みやこ町橋山貴田1302
＜開催日＞
令和2年1月26日 10:00～16:00
令和2年1月27日 9:00～16:00

※香春町、みやこ町、行橋市にお住まいの方を対象に、集客のために採れたて市場（12月24日（火））からアンケートを実施する予定です。お手伝いいただける方はご協力をお願いします。

※また、「道の駅香春」、「採れたて市場」、「よつてお祭り場」、「コスモイト行橋」、「道の駅香春」、「道の駅香春」等において、「採れたて市場」、「道の駅香春」等において、アンケート調査を実施いたします。

※なお、前述するアンケート及び各会場に設置するアンケートの内容は、オープンハウスと同一です。

- ① ホームページ：国土交通省北九州国道事務所ホームページに意見聴取のページ（記者発表）を開設
- ② 広報ポスター・チラシ：市役所、町役場、道の駅等にポスターを掲示
：広報チラシを配布（香春町）
- ③ 地域への情報提供：自治体広報誌に掲載（みやこ町、行橋市）

③ 自治体広報誌

健康保険課の口座振替済通知

平成31年（令和元年）中に口座振替でお支払いいただきました国民健康保険費について、確定申告等に使用する口座振替済通知を1月15日以降、順次発送します。
※納税済者（世帯主）宛て発送します。
※市税課管理係 ☎内線1134

環境影響評価計画段階評価の掲載

航空自衛隊築城基地では、基地地先の公有水面を埋立て、滑走路の延長が予定されています。
このため、事業に先立ち、事業の位置や規模等の計画の立案段階において、環境の保全について適正な配慮をするべき事項について検討を行いました。この際、その結果をまとめた環境影響評価計画段階評価を掲載いたします。
なお、手続きについては、福岡県環境影響評価条例に基づき実施されています。
☎1月8日（水）～2月7日（金） 平日8時30分～17時 市基地対策室（市役所4階）
☎九州防衛局調達部調達計画課 ☎092-483-8825、市基地対策室 ☎内線1424

2020年農林業センサスにご協力ください

農林水産省では、2月1日現在で2020年農林業センサスを実施します。この調査は、我が国の農林業・農村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。令和元年12月中旬から調査員が農林業関係者の方々を訪問し、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されません。調査へのご理解・ご協力をお願いします。
☎市総合政策課 ☎内線1423

国道201号(香春～行橋)に関する意見をお聞かせください

国道201号(香春～行橋)が沿える課題についてご意見を聞かせてください。どなたでも参加できます。また、無作為に市民の意向アンケートが送付されます。届いた方はご協力をお願いします。
☎1月17日(金)9時～16時、18日(土)10時～16時※雨天の場合は前日17時までに開催の有無を北九州国道事務所ホームページでお知らせします ☎コスモイト行橋 ☎北九州国道事務所計画課 ☎093-951-7982（平日8時30分～17時15分） ☎http://www.qsr.mlit.go.jp/kitakyu/

☎ R2. 1. 1

▲ 市報ゆくはし（令和2年1月1日号）

INFORMATION

国道201号(香春～行橋市)に関する
みなさまのご意見をお聞かせください！

国道201号(香春～行橋市)に関し、道路整備の計画検討を進めるにあたり、地域の皆様のご意見をお聞かせいただくためにオープンハウスを実施いたします。お住みは、パネル展示と合わせて、会場スタッフが資料を説明しますので、「道路交通や地域の課題」等についてご意見をお聞かせください。

※ どなたでもご参加いただけますので、どうぞお気軽にお越し下さい！

オープンハウス（対面式での聞き取り調査）会場

採れたて市場（住所：京都府みやこ町橋山貴田1302）

令和2年1月26日 10:00～16:00

令和2年1月27日 9:00～16:00

※採れたて市場、下記2箇所のアンケートを実施しておりますが、内容は同一です。ご協力をお願いします。
※いずれも定時開始、16時30分を目安に閉館いたします。
① 住民アンケート
無作為に抽出された住民の方へ無作為にアンケートを実施いたします。
② 主要道路沿線調査アンケート
沿線に在住の方へアンケートを実施いたします。

◆ 問合せ先
国土交通省 九州地方整備局 北九州国道事務所 計画課
☎ 093-951-7982（直通） 093-951-4284
※ 採れたて市場は、本庁舎の1階にあり、平日のみの開催です。
※ 採れたて市場は、本庁舎の1階にあり、平日のみの開催です。
北九州国道事務所ホームページ ☎http://www.qsr.mlit.go.jp/kitakyu/

無料出張相談のご案内

平成一豊熱道からの
お知らせ

▲ 広報みやこ（令和2年1月号）

3. 第1回意見聴取の結果

3-1. 第1回意見聴取の結果<地域の現状と課題>

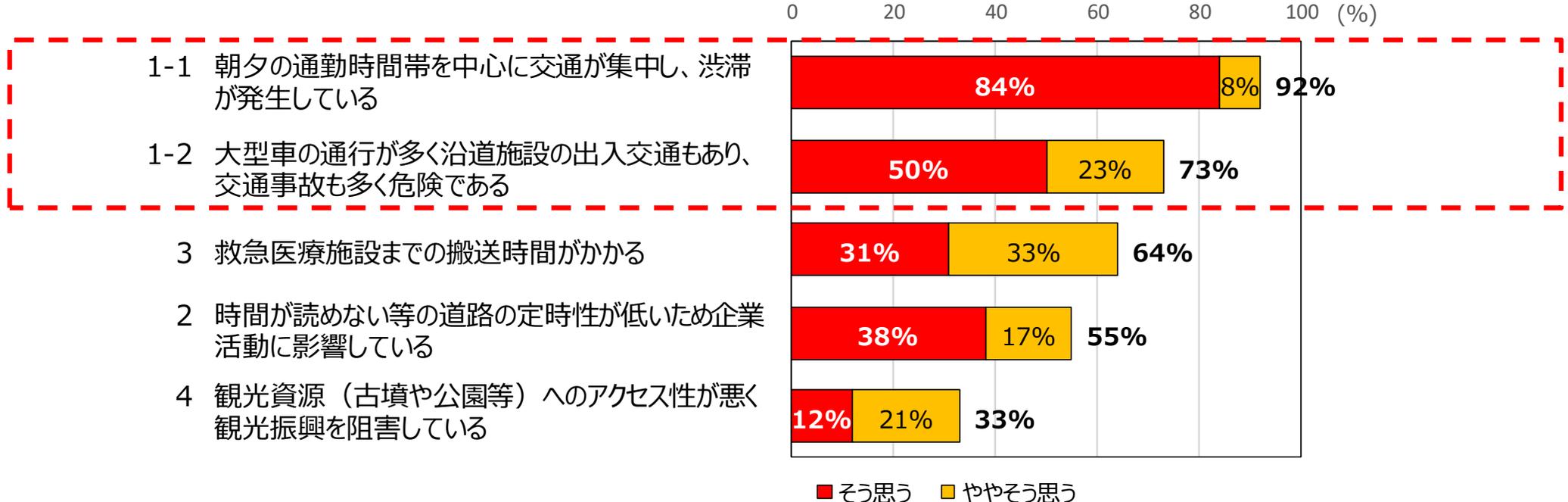
■ 団体・企業（ヒアリング）

- 「1-1朝夕の通勤時間帯を中心に交通が集中し、渋滞が発生している」「1-2大型車の通行が多く沿道施設の出入交通もあり、交通事故も多く危険である」について7割以上の団体・企業が『そう思う』、『ややそう思う』と回答

【質問】

国道201号（香春町～行橋市）について、4つの課題（5項目）を5段階（そう思う・ややそう思う・あまりそう思わない・そう思わない・わからない）で評価してください。（5段階評価）

【回答】 団体・企業（ヒアリング） 121票



3-2. 第1回意見聴取の結果<地域の現状と課題>

■ 地域住民(住民アンケート・オープンハウス・留置き)

- 「1-1朝夕の通勤時間帯を中心に交通が集中し、渋滞が発生している」「1-2大型車の通行が多く沿道施設の出入交通もあり、交通事故も多く危険である」について7割を超える住民が『そう思う』、『ややそう思う』と回答

【質問】

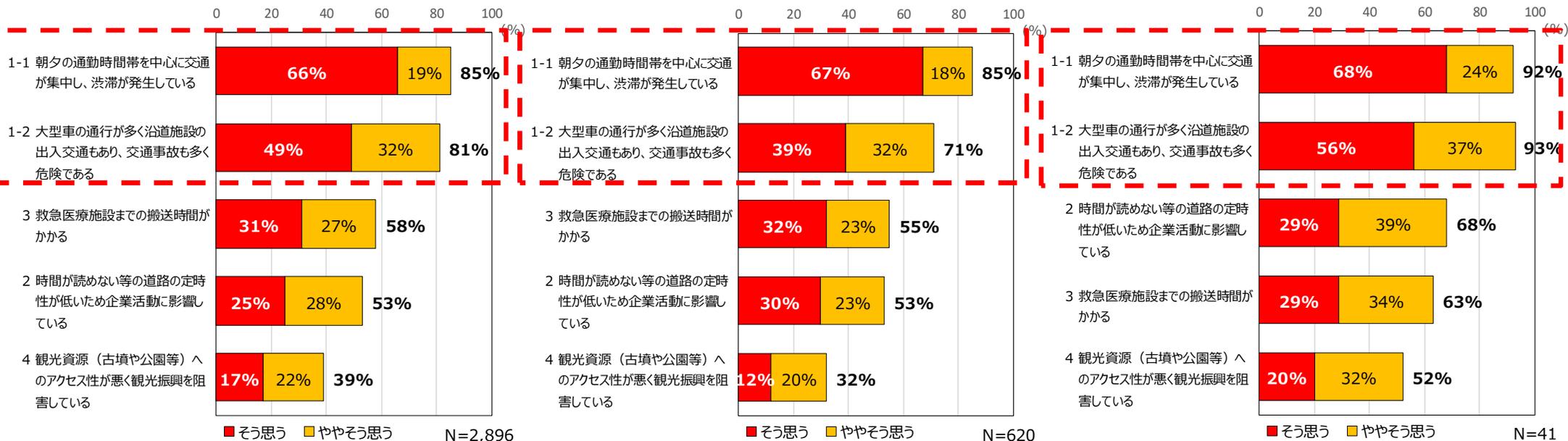
国道201号（香春町～行橋市）について、4つの課題（5項目）を5段階（そう思う・ややそう思う・あまりそう思わない・そう思わない・わからない）で評価してください。（5段階評価）

【回答】 地域住民（住民アンケート・オープンハウス・留置き） 3,557票

・ 住民アンケート 2,896票

・ オープンハウス 620票

・ 留置き 41票



3-3. 第1回意見聴取の結果 その他の課題に対する意見

■ その他課題・自由意見

- その他の課題については、「歩行者・自転車利用環境整備」や「迂回路の必要性」「維持管理」等の意見が寄せられた。
- 自由意見では、道路整備等を望む意見が多数寄せられる一方で、少数ではあるが新たな道路整備よりも既存インフラの老朽化対策を優先すべき等の意見も寄せられた。

【質問】 国道201号（香春町～行橋市）について、4つの課題（5項目）以外で、問題だと思う事があれば教えてください。（意見数 964件）

- 歩道や自転車走行空間など歩行者や自転車交通にも配慮した安全な通行空間を確保して欲しい。
- 物流面では事故などの有事に備えた迂回路を確保するため、国道201号と並行する幹線道路がもう1本欲しい。
- 車道が狭いのであぶない。自転車やバイクが車道を通ると追い越せない。
- 大型車等が多く、道路がすぐ凸凹になり、通行しづらく、ハンドルを取られるなど危ない。
- 大雨や河川の氾濫でも走行できる災害に強い国道201号をつくって欲しい。

【質問】 その他ご意見がありましたらお聞かせください。（意見数 741件）

- 現道拡幅整備の場合は、利用者・生産者が安全に出入りできる様に配慮した計画として欲しい。
- バイパス整備の場合は、飲食業等は通りが変わると売り上げにも影響することが懸念される。
- 行橋京都地域の経済発展のためには、福岡都市圏を結ぶ国道201号を早急に片側2車線で整備して欲しい。
- 車社会の現在、道路環境をよくすることが地域の発展につながると思う。
- 渋滞を緩和するためにも、公共交通機関を整備・充実させ、「安心、安全な田舎」をつくって欲しい。
- 新たな道路整備よりも、既存インフラ（道路、橋脚等）の老朽化対策に充てるべきである。

■ ：団体・企業ヒアリング □ ：オープンハウス・住民アンケート

3-4. 第1回意見聴取の結果 ～自治体ヒアリング～

■自治体

- 自治体からは、暮らし、産業、医療、観光等、政策目標に関して重視する意見が寄せられた。

(自治体からの主な意見)

| | 主な意見 |
|------|--|
| 福岡県 | <ul style="list-style-type: none"> 主要渋滞箇所である勝山新町交差点は朝夕の通勤時間で混雑しており、また行橋IC入口交差点は東九州道利用者で終日混雑。 交差点部を中心に交通事故が多数発生している。特に一部区間は通学路となっており、登下校時には生徒が危険にさらされている状況。 朝夕の時間帯に貨物を運搬する場合においては、渋滞により定時性が低くなり、企業活動に影響。 旧勝山町から速達性や定時性の確保が望まれる第2次救急医療施設までは、距離がある上に道路が混雑。 国道201号（香春～行橋市）が混雑しているため沿線に立地していない観光地は、観光周遊ルートから外される傾向があり観光振興を阻害。 |
| 香春町 | <ul style="list-style-type: none"> 国道201号は特に朝・夕は渋滞が激しく、勝山新町交差点や行橋IC入口交差点を中心に信号3回待ち以上の渋滞が発生。 勝山新町交差点や行橋IC入口交差点など渋滞している箇所では事故も多い。また、歩道が不連続なため、歩道利用時に危険を伴う。 年に数度、交通が麻痺する様な大きな事故が発生しており、通行できなくなっているため、企業活動にも支障がでていると思う。 大型車が非常に多いため、渋滞時には救急車両も通行しにくい状況。 道がよくなれば、今まで敬遠していた人が利用する様になり、結果的に観光客の増加に繋がることが期待。 |
| みやこ町 | <ul style="list-style-type: none"> 仲哀トンネル～勝山新町交差点間は慢性的な渋滞が発生しており、特に事故等が発生した場合は迂回路が無いため渋滞が重篤化。 近接している行橋IC入口交差点～吉国交差点間は、大型車の右左折交通が多く、通過に時間を要することから慢性的な渋滞が発生。 国道201号の渋滞を回避するために国道裏の狭い生活道路へ進入する車両が多く、通過スピードも速いので地域生活者との交錯など危険。 歩道が無い、もしくは狭い区間があり、大型車の通行が多い中で、自転車や通学児童をはじめとする歩行者は危険な状態。 渋滞等で苅田方面へのアクセスが悪いことも企業誘致・人口定着が進まない要因。既存企業は、余裕時間を持って行動するなど負担が大きい。 渋滞時の救急搬送は、一般車両が救急車両を避けるスペースが無く、一般車両の追い抜きに時間を要するため、搬送時間が長くなる傾向。 勝山新町交差点が渋滞するため、町内の周遊に対しても時間が読めず、誘客を図る観光ルートを形成しにくい。 |
| 行橋市 | <ul style="list-style-type: none"> 国道201号を朝夕の時間帯に通過する際は、他の時間帯と比べ、所要時間が全く読めない。 国道201号は京築－福岡地区間を結ぶ幹線道路であり、物流を担う大型車が多いため、通学児童等との接触危険性が懸念。 大型トラック等の車列で渋滞していることがよく見受けられるため、物流に支障をきたしているものと推察。 2車線しかなく交通量も多いため、渋滞している車列に救急車の進行が妨げられている状況。結果として、搬送時間への影響が心配。 観光する時間帯にもよるが、特に朝夕は渋滞が発生するため、観光客から敬遠されるのでは。 |

4. 複数案の設定

4-1. 政策目標の設定<政策目標(案)の検証>

■意見聴取結果による政策目標(案)の検証

- 地域の課題に対し、『そう思う』『ややそう思う』の回答が5割を超える「暮らし(渋滞・交通安全)」「産業」「医療」については重要であり、設定した政策目標は妥当と確認。
- 特に、「暮らし」では、「渋滞」「交通安全」のそれぞれが8割以上と極めて高い関心が持たれている。
- 一方、「観光」は、『そう思う』『ややそう思う』の回答が概ね4割と、回答者の半数を下回る結果。
- 以上より、「観光」を除く「渋滞」「交通安全」「産業」「医療」の4つの政策目標を効率的かつ効果的に実現するために道路整備を実施。

【政策目標(案)】①安全性・定時性・速達性の確保による生活利便性の向上

(課題:朝夕の通勤時間帯を中心に交通が集中し、渋滞が発生している)

について約9割が『そう思う』『ややそう思う』と回答

(課題:大型車の通行が多く沿道施設の出入交通もあり、交通事故も多く危険である)

について約8割が『そう思う』『ややそう思う』と回答

【政策目標(案)】②速達性・定時性確保による産業の支援

(課題:時間が読めない等の道路の定時性が低いため企業活動に影響している)

について約5割が『そう思う』『ややそう思う』と回答

【政策目標(案)】③医療施設への速達性・走行性の向上

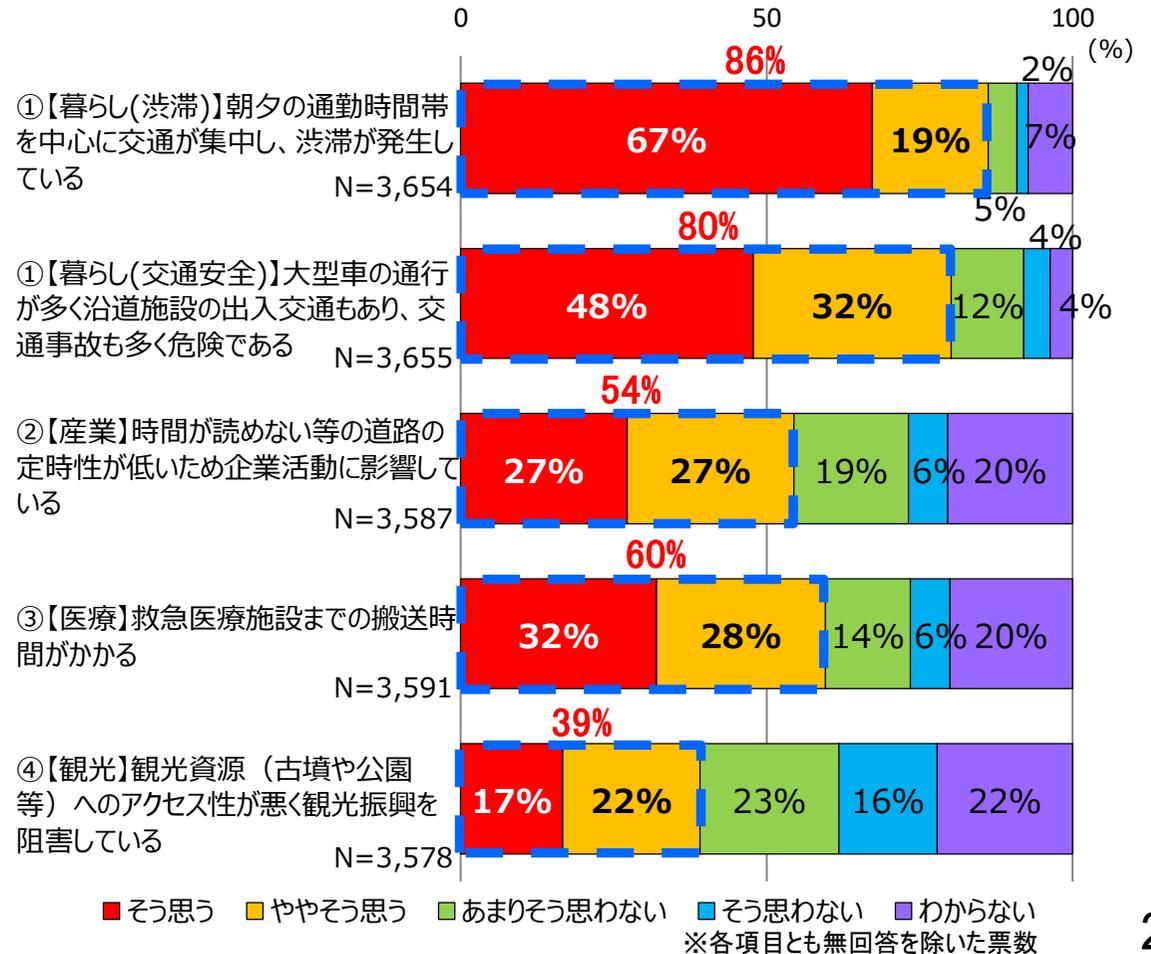
(課題:救急医療施設までの搬送時間がかかる)

について約6割が『そう思う』『ややそう思う』と回答

【政策目標(案)】④アクセス性の改善による観光交流の促進

(課題:観光資源(古墳や公園等)へのアクセス性が悪く観光振興を阻害している)

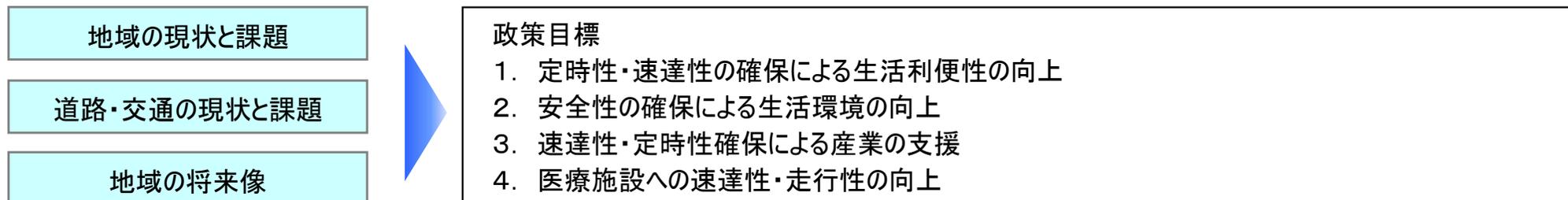
について約4割が『そう思う』『ややそう思う』と回答



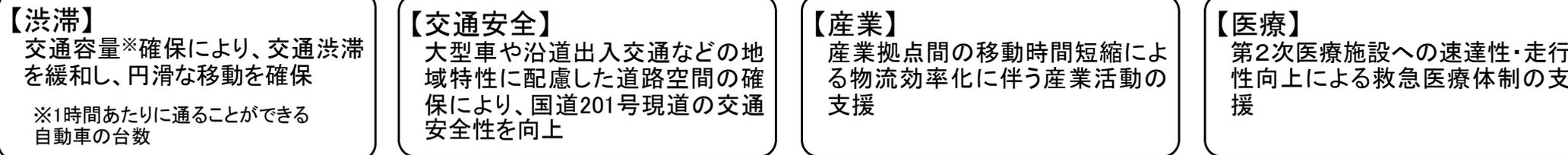
4-2. 政策目標の設定<対策案の検討>

■ 政策目標の設定

○地域の現状と課題や将来像等を踏まえ、4つの政策目標を設定し、これらの目標を達成するための対策案を検討。



■ 対策案の検討



基本コンセプト: 交通容量および安全性を確保し、交通環境の改善を行う。また、速達性・定時性の向上を図り、救急医療活動を支援するとともに、平常時・災害時を問わない安定的な物流の確保を目指す。

○対策案を検討する上でのその他の配慮事項

【生活環境・自然環境の保全と調和】

【周辺家屋・文化財への配慮】

【災害対応への配慮】

【施工中の影響】

【効果の早期発現】

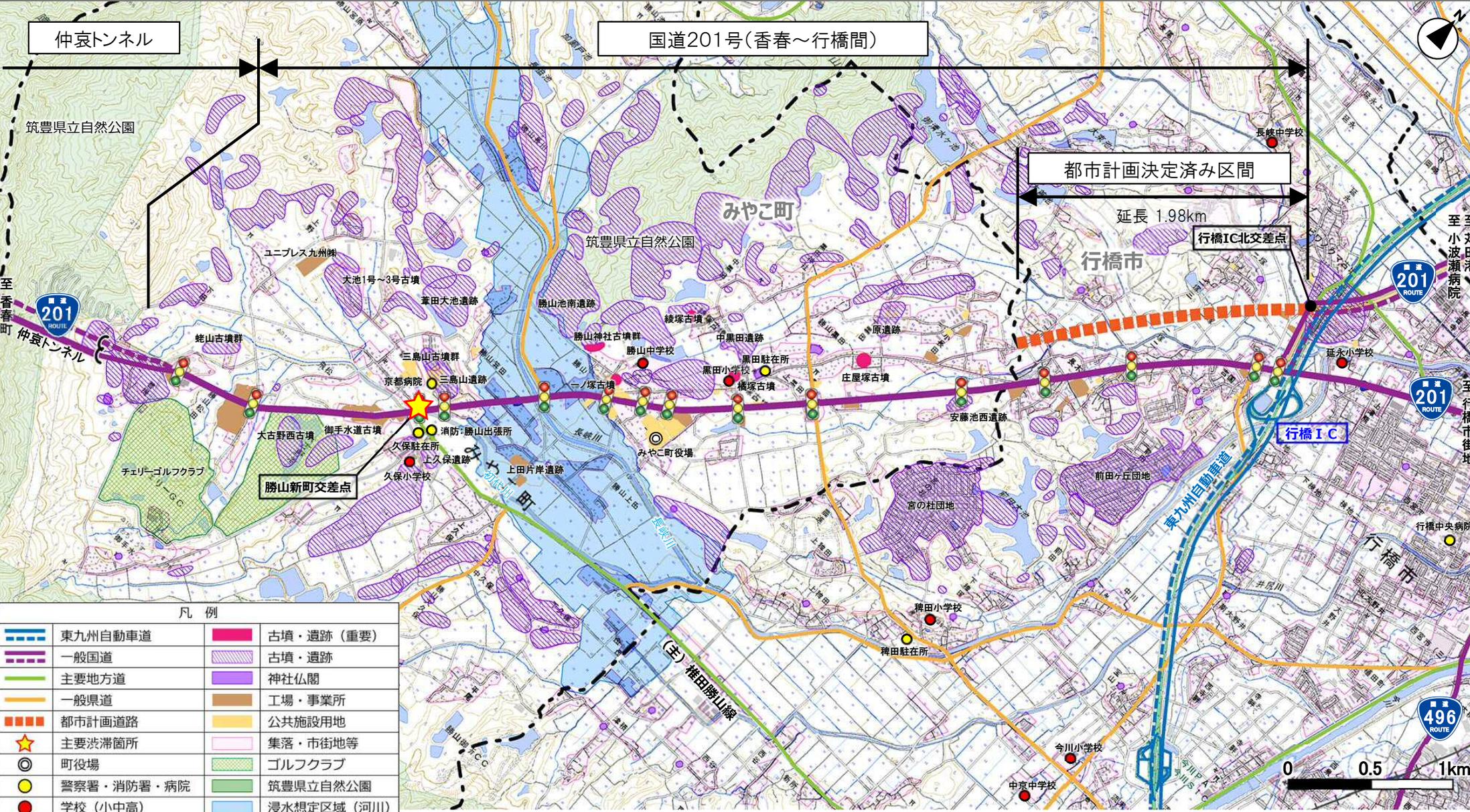
【経済性への配慮】

既存の道路ストック活用や別線整備等の対策案を検討

4-3. 複数案の設定<ルート帯案選定にあたってのコントロールポイント>

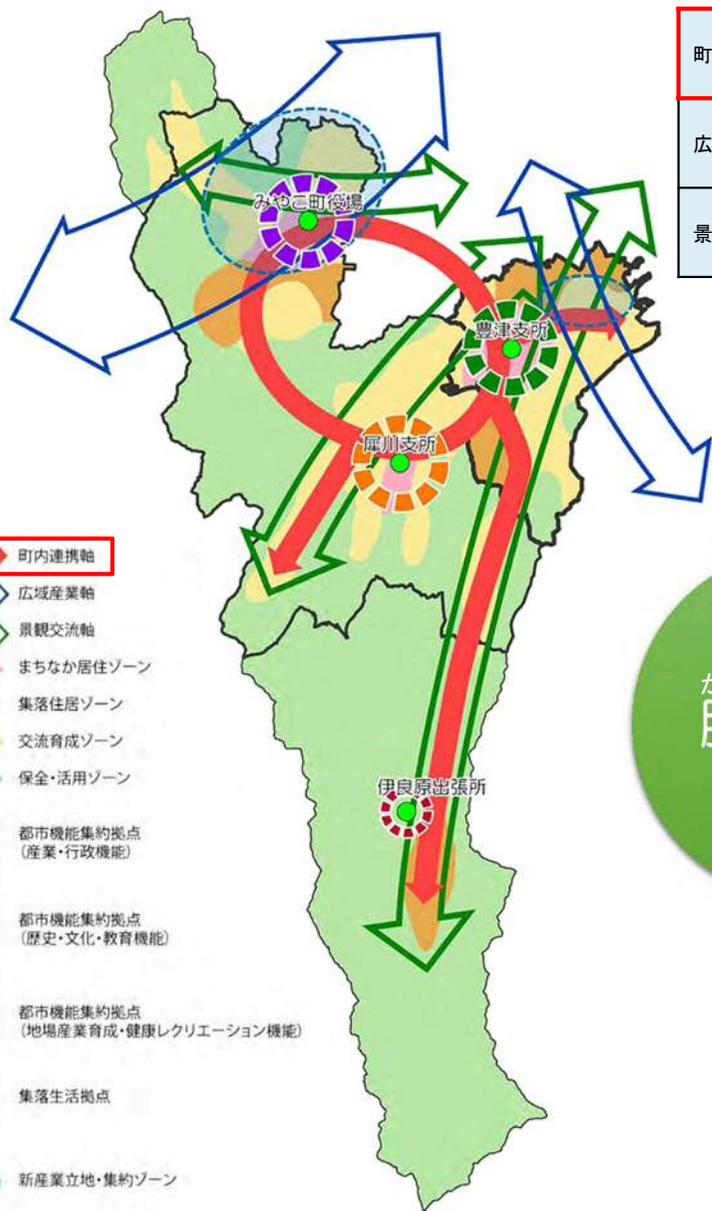
・国道201号の仲哀トンネル～行橋IC北交差点間は、主に市街地部と農地を通過しており、周辺には学校や産業施設や古墳・遺跡といった回避すべきコントロールポイント※が多く存在する。

※コントロールポイントとは：道路の利便性を考慮して通過すべき地点、支障すると社会的影響等が大きく、避けるべき建物等のこと



4-4. 複数案の設定〈みやこ町都市計画マスタープランにおける将来都市構造〉

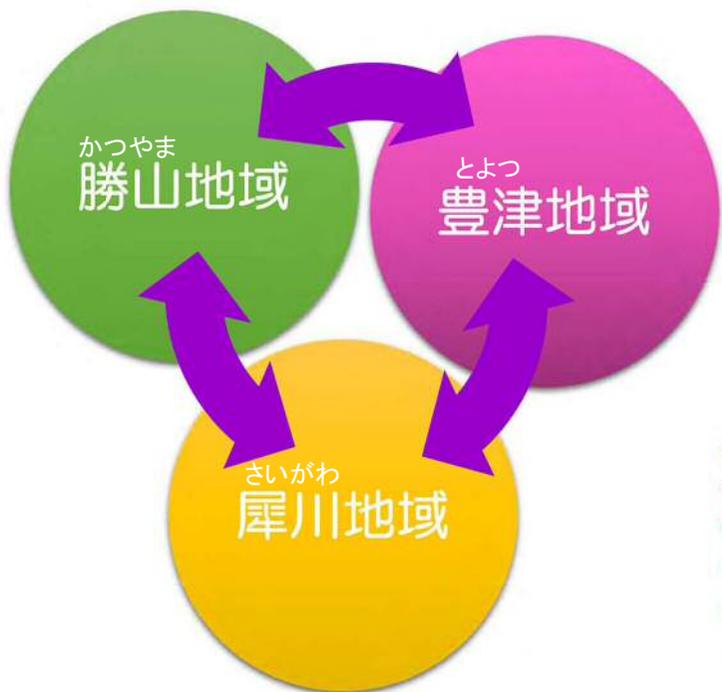
・みやこ町では、合併前の3町が都市機能を分担し、一体的な協働により自立・持続するまちづくりを推進することが重要としており、町内連携軸の整備を促進するとともに、各地域から役場本庁へのアクセス道路の整備を検討するとしている。



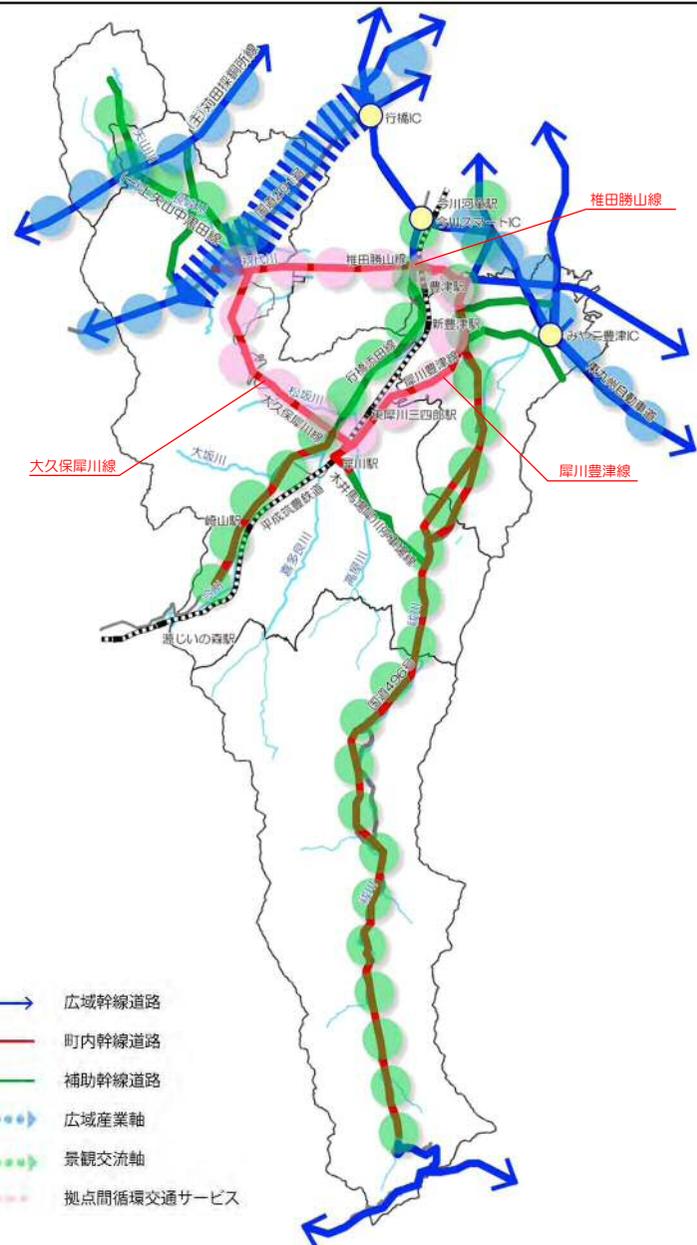
| | | |
|-------|--|--|
| 町内連携軸 | | 全町が一体として都市機能を提供する都市基盤とするための、3つの都市機能集約拠点及び集落生活拠点間を結ぶ軸 |
| 広域産業軸 | | 広域交通基盤を活かし、周防灘沿岸の産業軸との連携により新たな産業立地を町内に呼び込む軸 |
| 景観交流軸 | | 貴重な河川景観や田園景観を町の財産としてとらえ、地域の文化・風土を前面に押し出し、内外交流の基盤として活用する軸 |

- 町内連携軸
- 広域産業軸
- 景観交流軸
- まちなか居住ゾーン
- 集落住居ゾーン
- 交流育成ゾーン
- 保全・活用ゾーン
- 都市機能集約拠点 (産業・行政機能)
- 都市機能集約拠点 (歴史・文化・教育機能)
- 都市機能集約拠点 (地場産業育成・健康レクリエーション機能)
- 集落生活拠点
- 新産業立地・集約ゾーン

▲ 将来都市構造図



(都市機能集約拠点及び集落生活拠点間の連携)

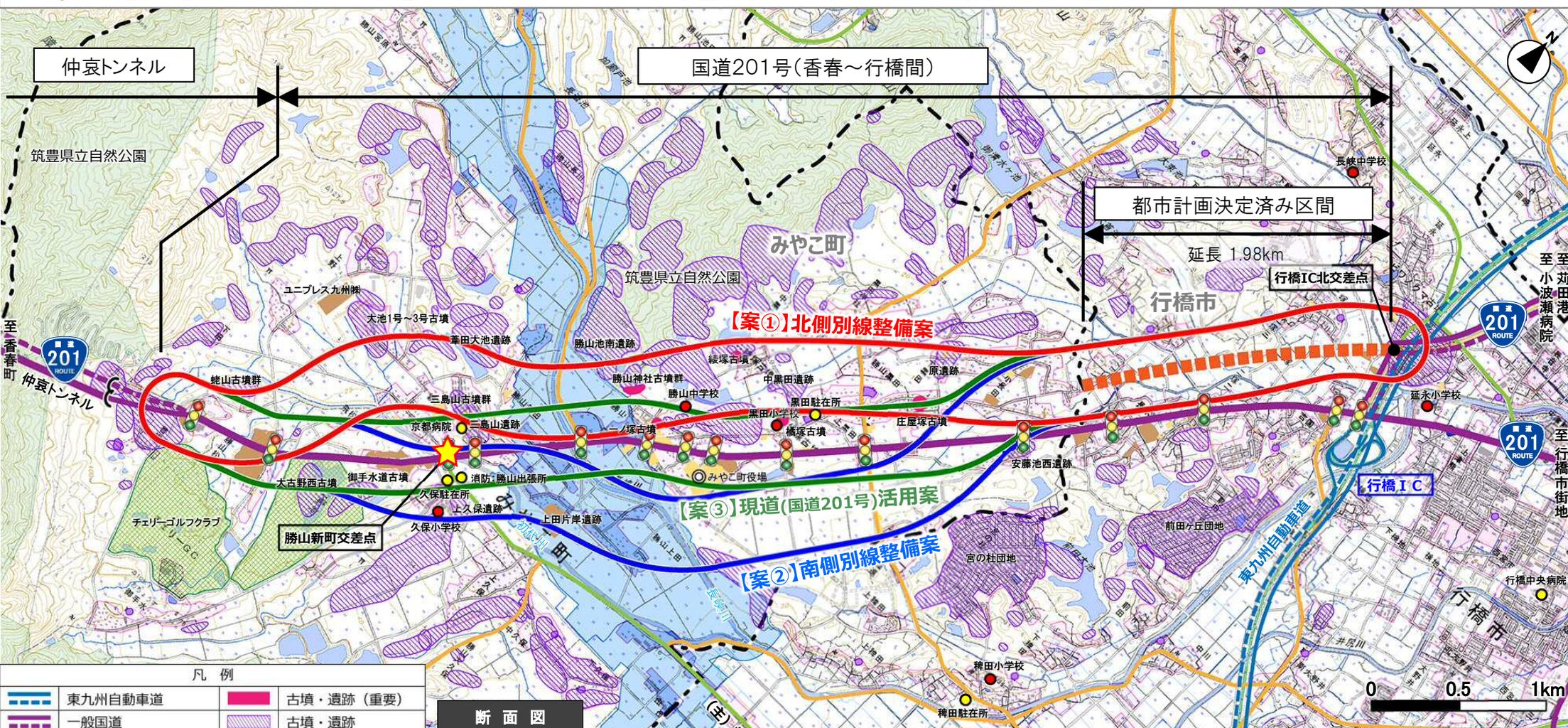


- 広域幹線道路
- 町内幹線道路
- 補助幹線道路
- 広域産業軸
- 景観交流軸
- 拠点間循環交通サービス

▲ 交通体系の整備方針図

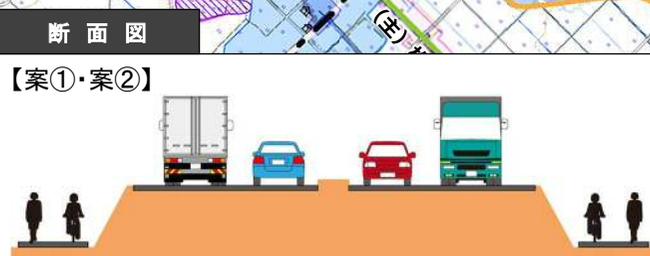
4-5. 複数案の設定<ルート帯案の概要>

- ・【案①】北側別線整備案 : 既設計画を踏まえ国道201号北側で、通過交通を分離する案
- ・【案②】南側別線整備案 : 遺跡・古墳を可能な限り回避するとともに、町の主要施設へ最短で結び、通過交通を分離する案
- ・【案③】現道(国道201号)活用案 : 国道201号を4車線に拡幅し交通容量の拡大を図ることで、交通混雑緩和を図る案

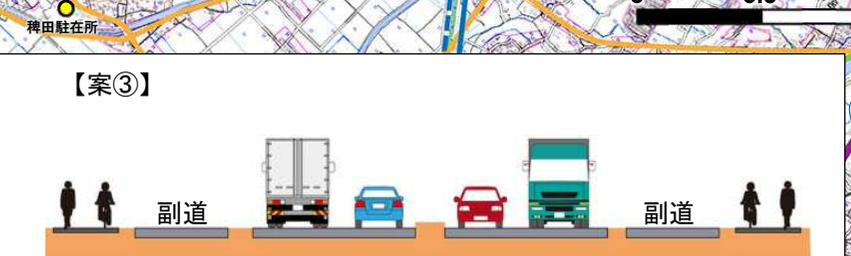


凡例

| | | | |
|--|------------|--|-------------|
| | 東九州自動車道 | | 古墳・遺跡 (重要) |
| | 一般国道 | | 古墳・遺跡 |
| | 主要地方道 | | 神社仏閣 |
| | 一般県道 | | 工場・事業所 |
| | 都市計画道路 | | 公共施設用地 |
| | 主要渋滞箇所 | | 集落・市街地等 |
| | 町役場 | | ゴルフクラブ |
| | 警察署・消防署・病院 | | 筑豊県立自然公園 |
| | 学校 (小中高) | | 浸水想定区域 (河川) |
| | | | 市町境界 |



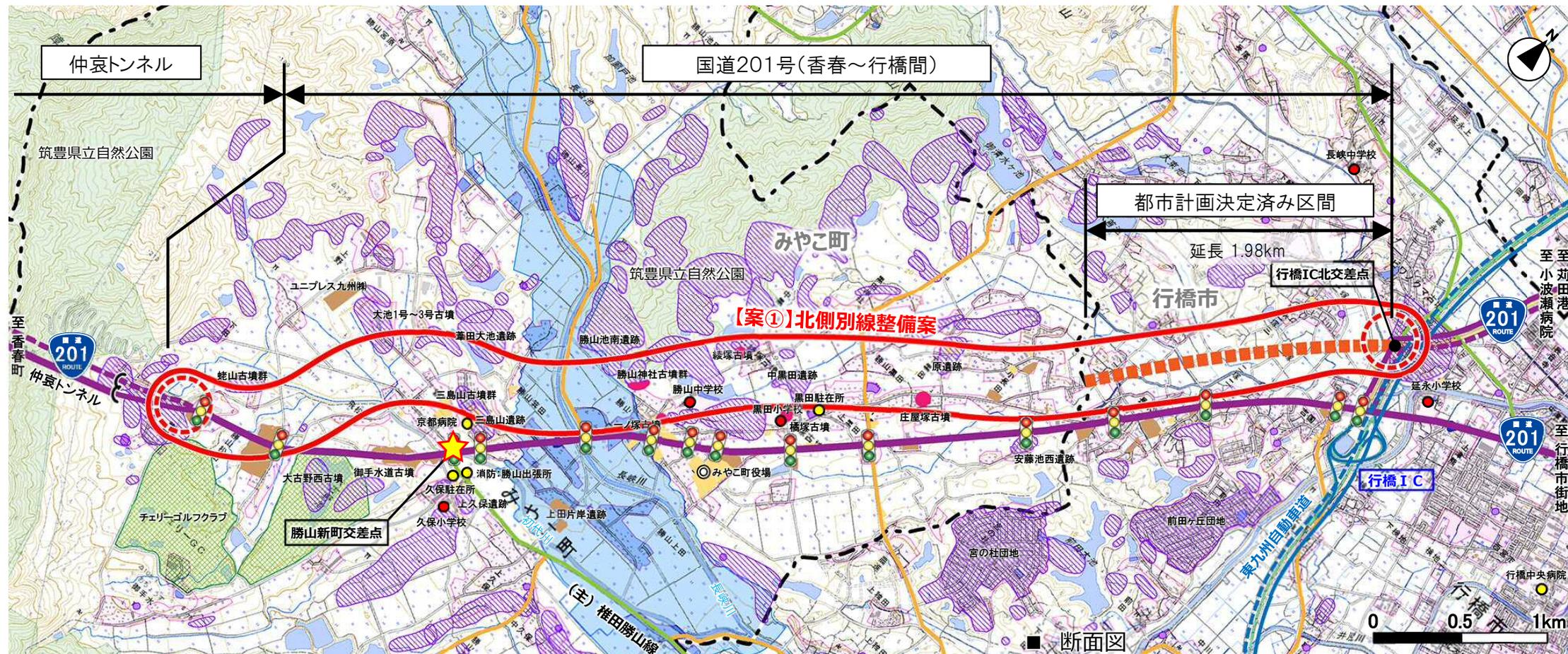
※道路構造は盛土を基本とし、河川等を跨ぐ区間は橋梁を想定。
また、接続する道路は主に国道・県道を基本としつつ、立体化を想定。



※道路の走行性を確保するため、主要な交差点は立体化を想定。
また、沿道施設等への出入りを安全に行うために、交差点を集約し、副道の設置を想定。

4-5. 複数案の設定<ルート帯案の概要>【案①】北側別線整備案

■既設計画を踏まえ国道201号北側で、通過交通を分離する案



| 凡例 | |
|----|------------|
| | 東九州自動車道 |
| | 一般国道 |
| | 主要地方道 |
| | 一般県道 |
| | 都市計画道路 |
| | 主要渋滞箇所 |
| | 町役場 |
| | 警察署・消防署・病院 |
| | 学校(小中高) |
| | 起点・終点 |
| | 古墳・遺跡(重要) |
| | 古墳・遺跡 |
| | 神社仏閣 |
| | 工場・事業所 |
| | 公共施設用地 |
| | 集落・市街地等 |
| | ゴルフクラブ |
| | 筑豊県立自然公園 |
| | 浸水想定区域(河川) |
| | 市町境界 |

■ポイント

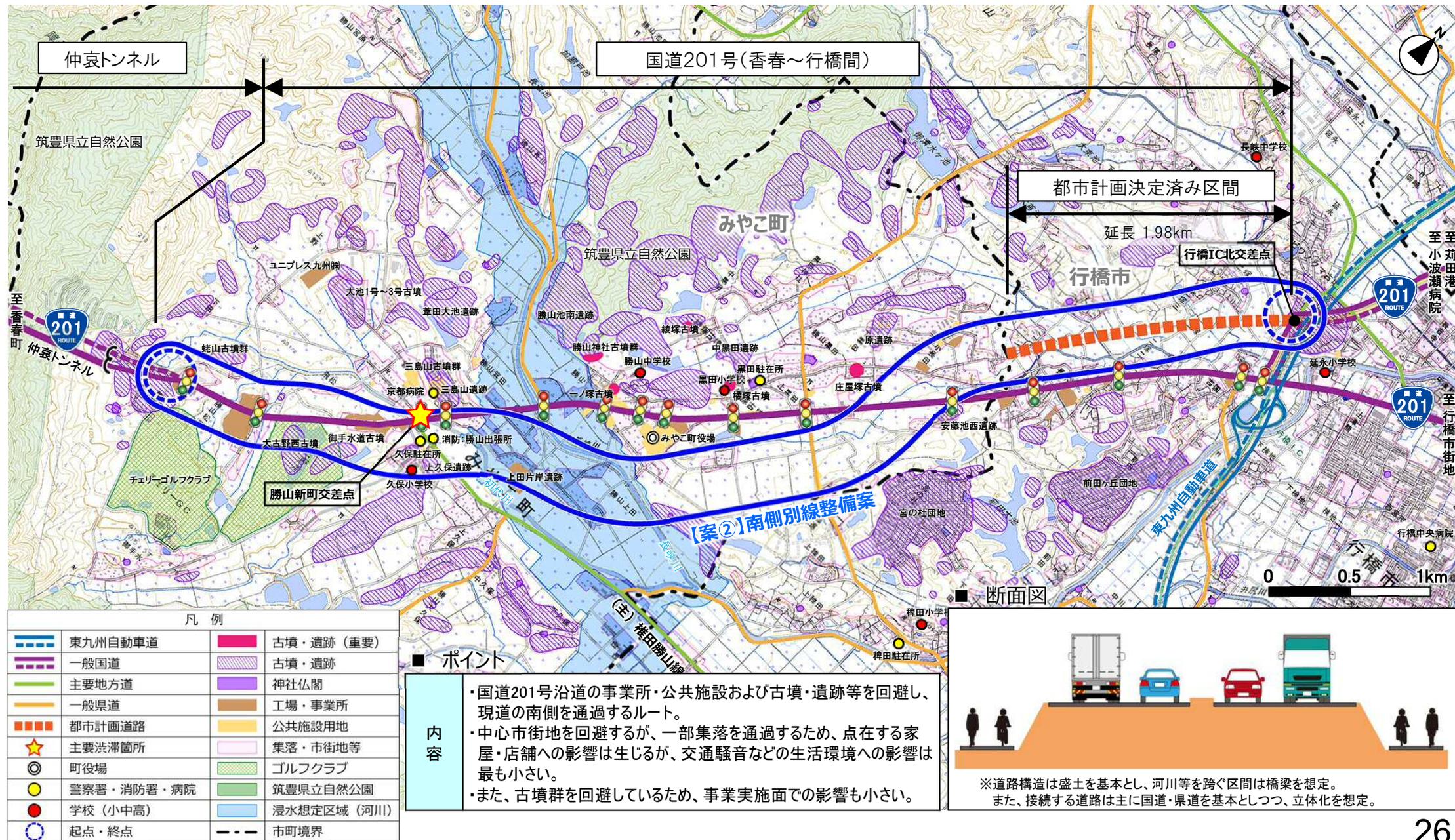
内容

- ・既設計画を踏まえ、国道201号の北側を通過し、沿道の事業所・公共施設等を回避するルート。
- ・国道201号沿道の市街地を回避するため、家屋・店舗への支障は少ないが、現道北側の集落に対する交通騒音など生活環境への影響が懸念される。
- ・また、古墳群を通過するため、整備時には新たな遺跡の出土など事業実施面での影響が懸念される。



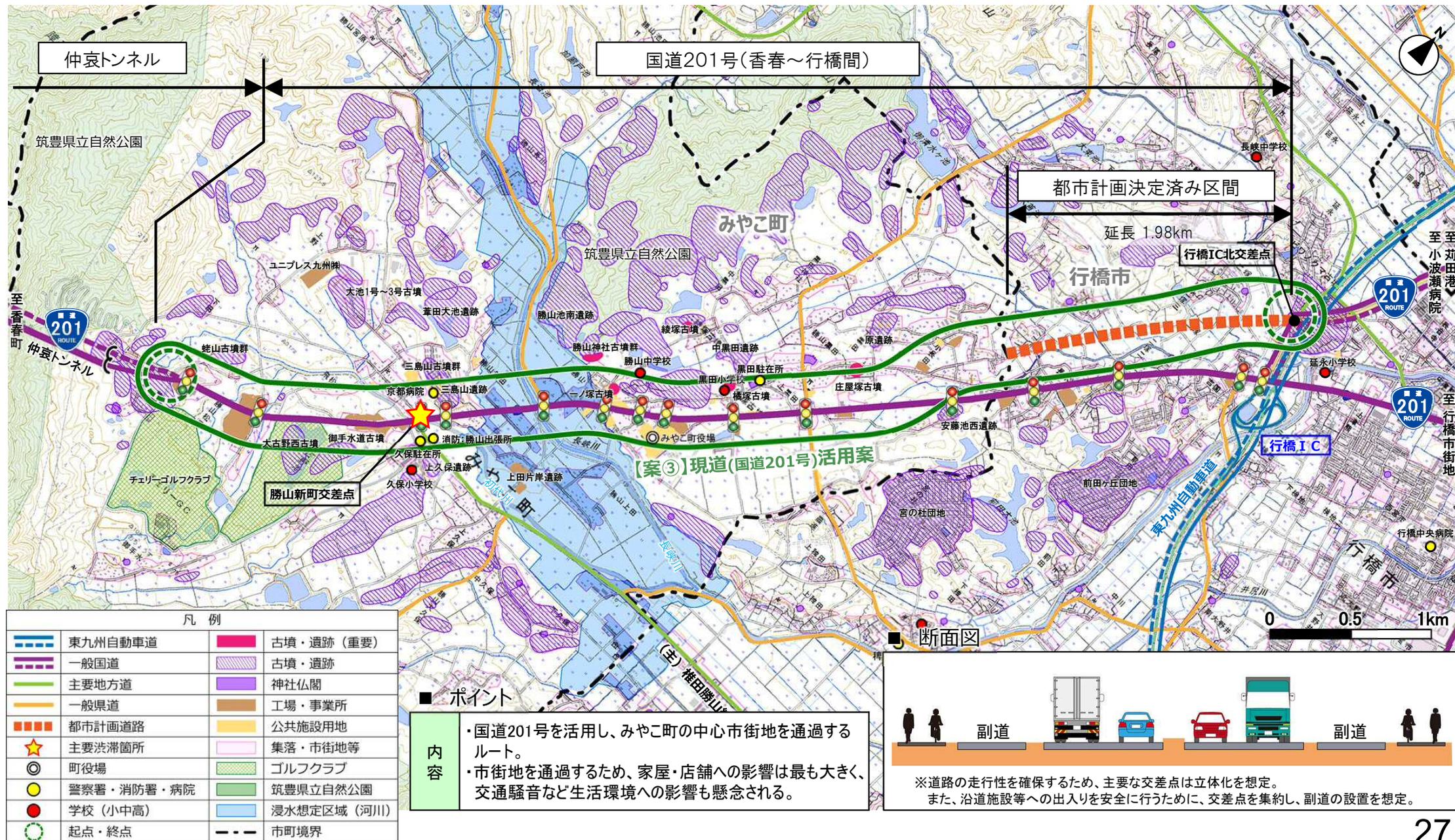
4-5. 複数案の設定<ルート帯案の概要>【案②】南側別線整備案

■遺跡・古墳を可能な限り回避するとともに、町の主要施設へ最短で結び、通過交通を分離する案



4-5. 複数案の設定<ルート帯案の概要>【案③】現道(国道201号)活用案

■ 国道201号を4車線に拡幅し交通容量の拡大を図ることで、交通混雑緩和を図る案



4-6. 複数案の設定<ルート帯案の比較評価>

| 評価項目 | | 【案①】北側別線整備案 | 【案②】南側別線整備案 | 【案③】現道（国道201号）活用案 | |
|-----------|----------------------------|---|---|--|--|
| 項目 | 評価指標 | 既設計画を踏まえ国道201号北側で、通過交通を分離する案 延長 約 7 km | 遺跡・古墳を可能な限り回避するとともに、町の主要施設へ最短で結び、通過交通を分離する案 延長 約 7 km | 国道201号を4車線に拡幅し、交通容量の拡大を図ることで、交通混雑緩和を図る案 延長 約 7 km | |
| 政策目標 | 【渋滞】 定時性・速達性の確保による生活利便性の向上 | ・通過交通が別線へ転換し、現国道201号の渋滞緩和が図られる ・主要渋滞箇所である勝山新町交差点の渋滞は緩和されるが、香春方面～椎田勝山線方面の通過交通は依然として残る ・旧豊津町・旧犀川町から行政機能が集積する旧勝山町へのアクセス性は他案に比べ劣る | ・通過交通が別線へ転換し、現国道201号の渋滞緩和が図られる ・また、主要渋滞箇所である勝山新町交差点の渋滞も緩和する ・旧豊津町・旧犀川町から行政機能が集積する旧勝山町へのアクセス性が他案に比べ優れる | ・交通量に応じた車線数が確保され、渋滞緩和が図られる ・主要渋滞箇所である勝山新町交差点の渋滞は緩和されるが、香春方面～椎田勝山線方面の通過交通は依然として残る ・旧豊津町・旧犀川町から行政機能が集積する旧勝山町へのアクセス性が向上するが、案②には劣る | |
| | 【交通安全】 安全性の確保による生活環境の向上 | ・渋滞緩和により、現国道201号の交通事故減少が見込まれる | ・渋滞緩和により、現国道201号の交通事故減少が見込まれる | ・容量確保、副道整備により現国道201号の交通事故減少が見込まれるが、削減効果は案①・②には劣る | |
| | 【産業】 速達性・信頼性確保による産業の支援 | 産業拠点間の輸送時間の短縮 (安定的な輸送の確保) | ・産業拠点間の移動時間の短縮が図られる ・別線整備により、現国道201号の代替路が確保される | ・産業拠点間の移動時間の短縮が図られる ・別線整備により、現国道201号の代替路が確保される | ・産業拠点間の移動時間の短縮が図られる ・現国道201号の容量拡大により信頼性は向上するが、現道活用のため代替路は確保できない |
| | 【医療】 医療施設への速達性・走行性の向上 | 救急医療施設からの10分で移動可能な人口 | ・第2次医療施設（小波瀬病院）への搬送時間の短縮が図られ、10分圏域人口が拡大する | ・第2次医療施設（小波瀬病院）への搬送時間の短縮が図られ、10分圏域人口が拡大する | ・第2次医療施設（小波瀬病院）への搬送時間の短縮が図られ、10分圏域人口が拡大するが、効果は案①・②には劣る |
| 道路整備による影響 | 生活環境※ | 大気質・騒音等 | ・一部集落や市街地を通過するため、生活環境への影響が懸念される | ・一部集落や市街地を通過するため、生活環境への影響が懸念されるが、その影響は案①・③に比べ小さい | ・一部集落や市街地を通過するため、生活環境への影響が懸念される |
| | 自然環境※ | 重要な動植物の生息・生育地や生態系への影響 | ・重要な種の生息・生育地等を一部通過するため、自然環境への影響が懸念される | ・重要な種の生息・生育地等を通過していないことから、自然環境への影響は小さい | ・重要な種の生息・生育地等を通過していないことから、自然環境への影響は小さい |
| | 家屋への影響 | 移転が必要となる家屋数等 | ・一部集落や市街地を通過するため、家屋・店舗等の移転を伴うが、その影響は少ない | ・一部集落や市街地を通過するため、家屋・店舗等の移転を伴うが、その影響は少ない | ・一部集落や市街地を通過するため、家屋・店舗等の移転を伴う |
| | 文化財への影響 | 古墳・遺跡等への支障 | ・多くの古墳・遺跡群が存するエリアを通過するため、影響が大きい | ・古墳・遺跡群を一部通過するが、その影響は小さい | ・古墳・遺跡群を一部通過するが、その影響は小さい |
| | 災害対応 | 道路の冠水 | ・別線整備で道路の高さを確保することで、現国道201号の冠水時に別線での通行が可能である | ・別線整備で道路の高さを確保することで、現国道201号の冠水時に別線での通行が可能である | ・一部区間では、浸水時における通行への影響が懸念される |
| | 施工性 | 施工中の交通規制 | ・別線整備であるため、現国道201号への影響は小さい | ・別線整備であるため、現国道201号への影響は小さい | ・工事中は、現国道201号の交通規制が長期間にわたって発生し影響が大きい |
| | 効果の早期発現 | 発現の時期 | ・交差点間での段階的な開通が可能であり、開通したところから効果発現が見込める | ・交差点間での段階的な開通が可能であり、開通したところから効果発現が見込める | ・現道を活用するため、開通したところから効果発現が見込める |
| | コスト | 整備に要する費用 | ・約490～540億円 | ・約450～500億円 | ・約430～480億円 |

※自動車の走行や道路の存在に伴い影響を及ぼす可能性のある事項を整理。

5. 第2回意見聴取方法(案)

5-1. 第2回意見聴取(案)の概要

■意見聴取の項目と活用方針

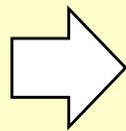
- 第2回意見聴取は、地域がより重視する政策目標や配慮事項に関して評価指標等を用いて意見を伺い、ルート帯や対応方針(案)の検討の参考とする。

○アンケート設問の設定(一部抜粋)

<政策目標>

【渋滞】

交通容量確保により、交通渋滞を緩和し、円滑な移動を確保

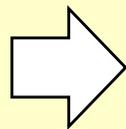


アンケートにおける質問事項

<比較ルート帯案(複数案)に対する意見>
問: 渋滞せずに円滑に移動できること

【産業】

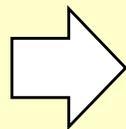
産業拠点間の移動時間短縮による物流効率化に伴う産業活動の支援



<比較ルート帯案(複数案)に対する意見>
問: 速達性・信頼性が高く安定した産業活動を支援すること

<配慮事項>

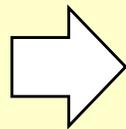
生活環境・自然環境と調和



アンケートにおける質問事項

問: 生活環境(騒音など)への影響が小さいこと
問: 自然環境(動植物など)への影響が小さいこと

家屋への影響



問: 家屋等の移転が少ないこと

5-2. 第2回意見聴取方法について

■意見聴取の方法

- 意見聴取は、沿線自治体、団体および企業、沿線住民へのアンケート、オープンハウス、留置きを実施予定。

意見聴取の対象

- ※1 アンケートは、沿線自治体、団体や企業等へ、アンケート用紙を配布し意見聴取。
- ※2 アンケートは、地域住民から対象者を無作為に抽出し、アンケート用紙を配布し意見聴取。
(1世帯あたり、アンケート回答用返信ハガキを4枚同封予定)
- ※3 Webでのアンケート回答も可能とする。
- ※4 オープンハウスは、町役場や公共施設、道の駅等での説明。アンケート票による意見聴取。
オープンハウスの周知は市報などで広報。
- ※5 留置きは、市役所や道の駅、物産館等にアンケート用紙とアンケート回収ボックスを設置し、意見聴取。



▲意見聴取範囲

| 対象者 | | |
|--------------------|--|-----------------|
| アンケート ※1 | 【沿線自治体】福岡県・行橋市・みやこ町・香春町への意見聴取 | |
| | 沿線自治体:福岡県・行橋市・みやこ町・香春町 | 4自治体 |
| アンケート ※1 | 【団体・企業等】福岡県・行橋市・みやこ町・香春町・苅田町の各団体・関係企業へ、アンケート用紙を配布し意見聴取 | |
| | 各団体等:商工会、農協、観光案内所、観光協会、バス協会、トラック協会、タクシー協会、警察署、消防本部、医師会、教育委員会 等 各企業:製造業、運輸・郵便業、卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業、医療・福祉 等 | 約20団体 約100企業 |
| アンケート ※2 ※3 | 【地域住民】沿線の行橋市・みやこ町・香春町の地域住民から対象者を無作為に抽出し、アンケート用紙を配布し意見聴取 | |
| | 行橋市 (約58,700人:18歳以上、約28,600世帯) | 約4,900部(抽出) |
| | みやこ町 (約17,400人:18歳以上、約7,500世帯) | 約1,500部(抽出) |
| オープンハウス (ヒアリング) ※4 | 【地域住民】沿線の行橋市・みやこ町・香春町の公共施設等にオープンハウスを設置 | |
| | 行橋市:リブリオ行橋等、みやこ町:みやこ町役場等、香春町:道の駅「香春」等 | 3箇所程度 |
| 留置き ※5 | 【広域的な道路利用者】道の駅等にアンケート用紙とアンケート回収ボックスを設置し意見聴取 | |
| | 糸田町:道の駅「いとだ」、香春町:道の駅「香春」、豊前市:道の駅「豊前おこしかけ」、飯塚市役所、田川市役所、みやこ町:採れたて市場、よつてこ四季犀館、行橋市:リブリオ行橋、築上町:メタセの杜 等 | 9箇所程度 |

■ 住民アンケート (案)

① 調査概要

- アンケート調査の趣旨やアンケートの対象者、今後の手続きの流れ等の説明。

国道201号(香春町～行橋市)の道路計画に関する第2回アンケートにご協力をお願いいたします

国道201号は、福岡県福岡市を起点として飯塚市、田川市、行橋市などを通り福岡県田代町に至る延長約60kmの道路です。

今回は、国道201号(香春町～行橋市)に関し、最適なルート帯及び構造の検討に必要な重視すべき事項についてご意見をお聞かせします。

本アンケートにご協力をお願いいたします。

■ アンケート対象者

本アンケートは、香春町・みやこ町・行橋市にお住まいの方から無作為に抽出し配布しています。

○本アンケートは、配布させて頂いた世帯のご家族の方を対象に幅広い年齢層の方からのご意見をお伺いしたいと考えております。

お手数ですが、アンケートの趣旨をご理解の上、回答して頂きますようお願いいたします。

○ご家族の皆様のご意見をお伺いしたい為、「アンケート回答用返信はがき」を4枚同封させて頂いております。

(対象は18歳以上としております。ご家族構成にあわせて必要枚数をご利用ください。)

※なお、返信はがきが不足する場合は、お手数ですが、1ページの問い合わせ先までご連絡ください。

■ 回答の提出方法及び締切

○回答は次のいずれかの方法のうち1つをお選びください。

【方法1】同封しています「返信はがき」にご記入いただき、**令和●年●月●日(●)までに**、切手を貼らずに郵便ポストへご投函をお願いいたします。

【方法2】インターネット接続環境のあるスマートフォンまたはパソコンより、下記A、Bいずれかの方法でアンケートサイトにアクセスし、**令和●年●月●日(●)までに**、回答をお願いいたします。

A 右記URLをアドレスバーに入力

B QRコードからアクセス QRコードはこちら 



国道201号 対象区間位置図(香春町～行橋市)

【広域図】



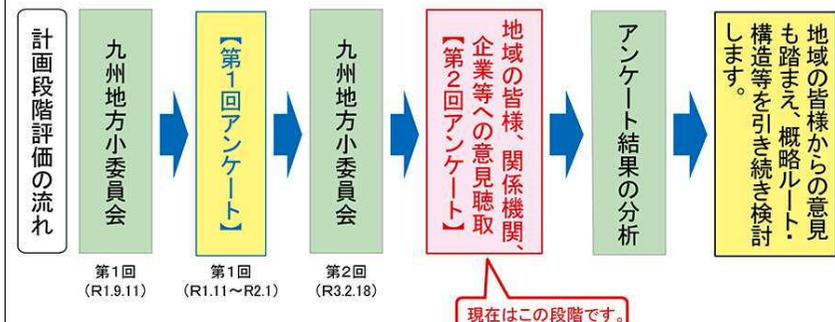
【対象区間(評価対象区間)】



■ 地域の皆様からのご意見は「計画段階評価」審議の参考意見となります。

国土交通省では、道路事業の透明性・効率性を高めるため、計画段階評価の取組を導入しています。

これは、道路の整備方針について地域の声(地域の皆様、道路利用者、関係団体等)を聞きながら、第三者委員会によって審議するものです。



■ 九州地方小委員会

九州地方小委員会は、公共事業の効率性や透明性の一層の向上を図るため、学識経験者など第三者から構成される委員会です。

なお、会議資料は、国土交通省九州地方整備局のホームページでご覧いただけます。

■ 住民アンケート (案)

① 調査概要

- 政策目標や配慮事項、アンケートの質問内容等の説明。

ルート帯および構造を検討するうえで重視すべき事項

【渋滞】

① 渋滞せずに、円滑に移動できること

【交通安全】

② 事故の危険性が少ないこと

【医療】

④ 救急時に小波瀬病院に早く行けること

将来

案①②イメージ (別線整備案)

案③イメージ (現道活用案)

【産業】

③ 速達性・信頼性が高く安定した産業活動を支援すること

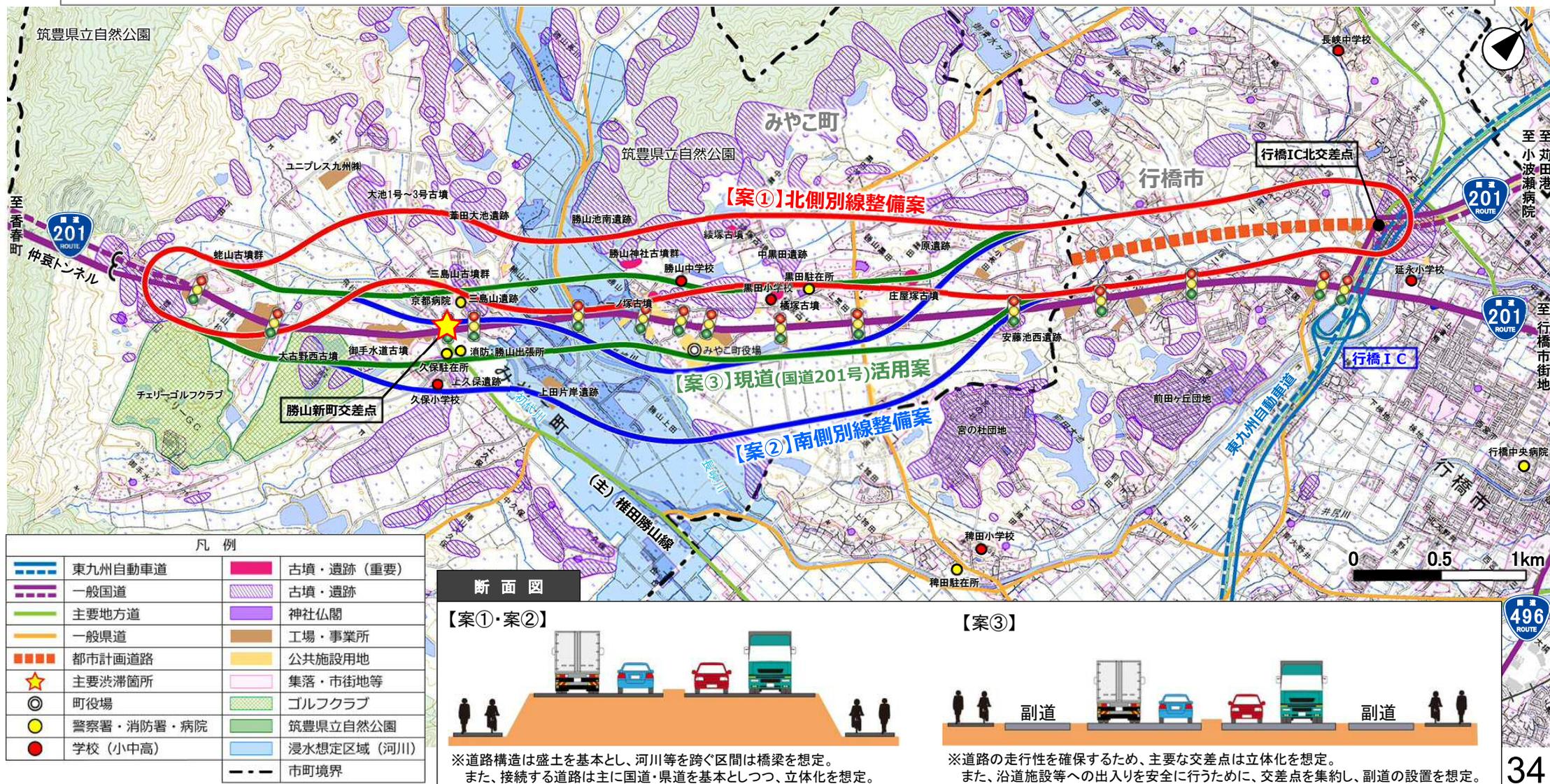
- <道路整備による影響>**
- ⑤ 生活環境（騒音など）への影響が小さいこと
 - ⑥ 自然環境（動植物など）への影響が小さいこと
 - ⑦ 家屋等の移転が少ないこと
 - ⑧ 古墳・遺跡等への影響が小さいこと
 - ⑨ 道路冠水時に国道201号の代替路として利用できること
 - ⑩ 施工中の影響（交通規制など）が小さいこと
 - ⑪ 段階的に開通でき、早期に整備効果が望めること
 - ⑫ 整備費用が安いこと

■ 住民アンケート(案)

② アンケート調査票

各ルート帯案の立案趣旨や概要の説明。

- ・【案①】北側別線整備案 : 既設計画を踏まえ国道201号北側で、通過交通を分離する案
- ・【案②】南側別線整備案 : 遺跡・古墳を可能な限り回避するとともに、町の主要施設へ最短で結び、通過交通を分離する案
- ・【案③】現道(国道201号)活用案 : 国道201号を4車線に拡幅し交通容量の拡大を図ることで、交通混雑緩和を図る案



■ 住民アンケート(案)

② アンケート調査票

・ 各ルート帯案の比較表の説明。

| 評価項目 | | 【案①】北側別線整備案 | 【案②】南側別線整備案 | 【案③】現道(国道201号)活用案 |
|-----------|----------------------------|---|---|--|
| 項目 | 評価指標 | 既設計画を踏まえ国道201号北側で、通過交通を分離する案 延長 約7 km | 遺跡・古墳を可能な限り回避するとともに、町の主要施設へ最短で結び、通過交通を分離する案 延長 約7 km | 国道201号を4車線に拡幅し、交通容量の拡大を図ることで、交通混雑緩和を図る案 延長 約7 km |
| 政策目標 | 【渋滞】 定時性・速達性の確保による生活利便性の向上 | ・通過交通が別線へ転換し、現国道201号の渋滞緩和が図られる ・主要渋滞箇所である勝山新町交差点の渋滞は緩和されるが、香春方面～椎田勝山線方面の通過交通は依然として残る ・旧豊津町・旧犀川町から行政機能が集積する旧勝山町へのアクセス性は他案に比べ劣る | ・通過交通が別線へ転換し、現国道201号の渋滞緩和が図られる ・また、主要渋滞箇所である勝山新町交差点の渋滞も緩和する ・旧豊津町・旧犀川町から行政機能が集積する旧勝山町へのアクセス性が他案に比べ優れる | ・交通量に応じた車線数が確保され、渋滞緩和が図られる ・主要渋滞箇所である勝山新町交差点の渋滞は緩和されるが、香春方面～椎田勝山線方面の通過交通は依然として残る ・旧豊津町・旧犀川町から行政機能が集積する旧勝山町へのアクセス性が向上するが、案②には劣る |
| | 【交通安全】 安全性の確保による生活環境の向上 | ・渋滞緩和により、現国道201号の交通事故減少が見込まれる | ・渋滞緩和により、現国道201号の交通事故減少が見込まれる | ・容量確保、副道整備により現国道201号の交通事故減少が見込まれるが、削減効果は案①・②には劣る |
| | 【産業】 速達性・信頼性確保による産業の支援 | ・産業拠点間の移動時間の短縮が図られる ・別線整備により、現国道201号の代替路が確保される | ・産業拠点間の移動時間の短縮が図られる ・別線整備により、現国道201号の代替路が確保される | ・産業拠点間の移動時間の短縮が図られる ・現国道201号の容量拡大により信頼性は向上するが、現道活用のため代替路は確保できない |
| | 【医療】 医療施設への速達性・走行性の向上 | ・第2次医療施設(小波瀬病院)への搬送時間の短縮が図られ、10分圏域人口が拡大する | ・第2次医療施設(小波瀬病院)への搬送時間の短縮が図られ、10分圏域人口が拡大する | ・第2次医療施設(小波瀬病院)への搬送時間の短縮が図られ、10分圏域人口が拡大するが、効果は案①・②には劣る |
| 道路整備による影響 | 生活環境※ | ・一部集落や市街地を通過するため、生活環境への影響が懸念される | ・一部集落や市街地を通過するため、生活環境への影響が懸念されるが、その影響は案①・③に比べ小さい | ・一部集落や市街地を通過するため、生活環境への影響が懸念される |
| | 自然環境※ | ・重要な種の生息・生育地等を一部通過するため、自然環境への影響が懸念される | ・重要な種の生息・生育地等を通過していないことから、自然環境への影響は小さい | ・重要な種の生息・生育地等を通過していないことから、自然環境への影響は小さい |
| | 家屋への影響 | ・一部集落や市街地を通過するため、家屋・店舗等の移転を伴うが、その影響は少ない | ・一部集落や市街地を通過するため、家屋・店舗等の移転を伴うが、その影響は少ない | ・一部集落や市街地を通過するため、家屋・店舗等の移転を伴う |
| | 文化財への影響 | ・多くの古墳・遺跡群が存するエリアを通過するため、影響が大きい | ・古墳・遺跡群を一部通過するが、その影響は小さい | ・古墳・遺跡群を一部通過するが、その影響は小さい |
| | 災害対応 | ・別線整備で道路の高さを確保することで、現国道201号の冠水時に別線での通行が可能である | ・別線整備で道路の高さを確保することで、現国道201号の冠水時に別線での通行が可能である | ・一部区間では、浸水時における通行への影響が懸念される |
| | 施工性 | ・別線整備であるため、現国道201号への影響は小さい | ・別線整備であるため、現国道201号への影響は小さい | ・工事中は、現国道201号の交通規制が長期間にわたって発生し影響が大きい |
| | 効果の早期発現 | ・交差点間での段階的な開通が可能であり、開通したところから効果発現が見込める | ・交差点間での段階的な開通が可能であり、開通したところから効果発現が見込める | ・現道を活用するため、開通したところから効果発現が見込める |
| コスト | ・約490～540億円 | ・約450～500億円 | ・約430～480億円 | |

※自動車の走行や道路の存在に伴い影響を及ぼす可能性のある事項を整理。

